

令和6年1月29日(月)

市民のかたから義援金をお預かりしました

宮濱克行さんと濱崎満慶さんから、鳥羽市が開設する令和6年能登半島地震災害義援金窓口へ10万円ずつお持ちいただきました。



鳥羽市・日本赤十字社三重県支部鳥羽市地区では、令和6年能登半島地震で被災されたかたがたを支援するために、義援金を受け付けています。

宮濱さんと濱崎さんは「もう少し若ければ、現地に行って炊き出しなどの支援を行いたかった。今回は一番使いやすいように義援金というかたちで支援させていただきます」と思いを話してくれました。

中村市長は「ありがとうございます。確実に被災されたかたがたに届けさせていただきます」と感謝の言葉を述べました。

今回の義援金は日本赤十字社を通して、全額が被災されたかたがたに届けられます。